



平成 28 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 天馬株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤野 兼人  
 (コード：7958、東証第一部)  
 問合せ先 専務取締役 堀 隆義  
 (TEL. 03-3598-5515)

## 平成29年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、通期業績予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

### 1. 平成29年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	37,100	1,700	1,700	1,400	58 円 2 銭
実績値(B)	37,571	2,227	2,211	1,791	74 円 22 銭
増減額(B-A)	471	527	511	391	
増減率(%)	1.3	31.0	30.1	27.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	40,024	2,161	2,932	2,488	101 円 32 銭

### 2. 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	77,200	4,000	4,500	3,600	149 円 19 銭
今回修正予想(B)	76,000	4,200	4,600	3,700	153 円 33 銭
増減額(B-A)	△ 1,200	200	100	100	
増減率(%)	△ 1.6	5.0	2.2	2.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	81,267	4,551	5,466	3,574	146 円 71 銭

### 3. 平成29年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	11,700	400	300	12 円 43 銭
実績値(B)	11,183	598	495	20 円 50 銭
増減額(B-A)	△ 517	198	195	
増減率(%)	△ 4.4	49.5	65.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	—	—	—	—

### 4. 平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	1,500	1,300	53 円 87 銭
今回修正予想(B)	23,500	1,500	1,300	53 円 87 銭
増減額(B-A)	△ 1,500	0	0	
増減率(%)	△ 6.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	24,200	2,244	1,306	53 円 63 銭

## 5. 差異及び修正の理由

### (1) 連結

第2四半期連結累計期間につきましては、個別業績の売上高が下振れしたものの、海外部門が上振れし、売上高が前回予想を上回りました。利益面は個別業績の上振れと海外部門の売上増加等により、前回予想を上回りました。通期連結会計年度につきましては、円高による目減りで、売上高が前回予想を下回る見込であります。利益面は第2四半期までの上振れ等により前回予想を上回る見込であります。

### (2) 個別

第2四半期累計期間につきましては、工業品分野の販売伸び悩み等により、売上高が前回予想を下回りました。経常利益と四半期純利益は原価改善等により前回予想を上回りました。

通期事業年度につきましては、工業品分野の販売低調により、売上高が前回予想を下回る見込であります。経常利益と当期純利益は売上減少の影響を受けるものの、原価改善等により前回予想水準を確保できる見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上